

知の集積の取り組みが始まっています

町では、「(仮称)原水駅周辺土地区画整理事業」において大学のキャンパスや研究機関を誘致する知の集積エリアの整備を計画していますが、ハードの整備を待つことなく、すでに数多くの大学などと連携が始まっています。

立命館大学が半導体のセミナーを開催

8月28日、立命館大学半導体応用研究会が主催する「半導体産業を生かしたまちづくりや人材育成」について考えるセミナーが町総合体育館で開催され、同会の会員企業関係者や大学教授をはじめとした約30人が参加しました。

セミナーでは、町が進めている今後のまちづくりについて小牧副町長が説明し、立命館大学の三宅雅人副学長をはじめとする各会員から半導体産業や人材育成に関する取り組みなどについて話がありました。

その後のパネルディスカッションにおいて、副町長から「半導体を作る側だけでなく、全体を俯瞰し応用する人材を育てる環境づくり」について、三宅副学長からは「大学、企業、自治体が一丸となって行う人材育成」の必要性について、国立陽明交通大学(台湾)の渡邊教授からは「日本での人材育成と、町が取り組む『知の集積』を広く周知することへの期待について話があり、横断的な知識を持つ人材育成と、人材育成を支えるまちづくりについて議論を深めました。



1. セミナーで挨拶をする町長
2. セミナーで説明する三宅副学長
3. 副町長より今後のまちづくりに関する説明

スポーツ観戦が健康に与える影響を九州大学が調査

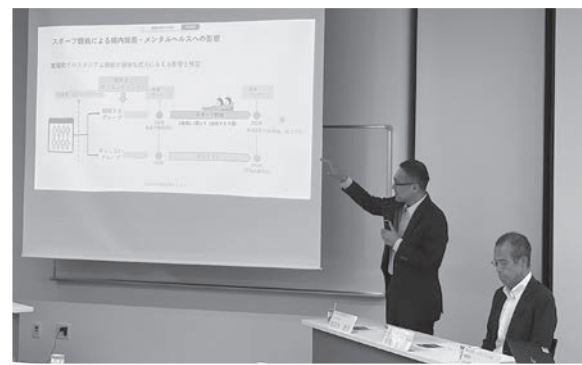
町が締結している「スポーツによるウェルビーイングなまちづくりに関する包括連携協定」に基づき、九州大学都市研究センターと町、三井不動産㈱が連携し、「スポーツ観戦が腸内細菌叢やメンタルヘルスに与える影響の研究」を実施します。

これは、メンタルヘルスアンケートと腸内細菌の分析を通じて、スポーツ観戦が与える影響を客観的に評価することを目的とし、町内在住または町内に通勤・通学する約20人を対象としています。今回の研究は、特に、体を動かすのではなく、スポーツを「みる」ことによる影響を評価することが、他の研究にはない特徴です。

9月3日に実施されたオリエンテーションで、同センター長の馬奈木俊介教授は「スポーツ観戦は腸内細菌にプラスの影響を与えると思う。被験者の皆様には是非ともご協力をお願いしたい」と話しました。町では、半導体企業集積地としてふさわしい先進的なまちづくりを進めることとしており、今回の研究は「知の集積」をけん引する先駆的なものとなることを期待しています。



オリエンテーションの様子



研究の内容について説明する馬奈木教授

地域課題に対して相互協力を目指す

地域活性化に関する包括連携協定を締結

8月21日、(株)三菱UFJ銀行、三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱と町は、地域活性化に関する包括連携協定を締結しました。

この協定をもとに、企業の進出など、環境の変化による地域課題を共有し、幅広い分野で相互に協力することで、未来に向けたグローバルなまちづくりを目指します。

連携事項は以下の4点とし、相互に連携・協力をしながら取り組みを進めます。

- ①新産業創造・産業振興に関すること
- ②社会課題解決に関すること
- ③スポーツ関連施設に関すること
- ④人材育成に関すること



協定書への署名の様子



左から(株)三菱UFJ銀行 早乙女取締役副頭取執行役員、吉本町長、三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱ 植村常務執行役員

英語の世界に飛び出そう

イングリッシュデイ・キャンプ実施

8月20日～21日、児童に英語をもっと好きになり、英語でコミュニケーションをとる楽しさを知ってもらうため、小学校5・6年生を対象に開催しました。

計46人の参加者はALTによるクイズや入学予定の中学校を見て回るスクールツアーなどを体験しました。プログラムは全て英語で行われ、参加者は「英語で話すのは難しかったけど楽しかった」と瞳を輝かせました。



ALTとクイズに挑戦する参加者

町長とランチで語る未来

町ジュニアリーダー交流会

8月26日、町ジュニアリーダー8人が参加し、持参した弁当を囲みながら町長と意見交換を行いました。ジュニアリーダーたちはボランティアや子ども会のイベント運営補助などの活動が評価され、県子ども会連合会優良団体表彰および個人表彰の受賞を報告しました。参加したリーダーの1人は、「菊陽町の理想像を考え、ジュニアリーダーの1人1人が思いを発表し、有意義な時間を過ごすことができました」と述べました。



役場庁舎内を見学したジュニアリーダー

みんなの広場

投稿募集中



皆さんが町民の皆さんに伝えたい情報や、活躍を掲載します。掲載月の2カ月前の月の15日までにご連絡ください。
必ず掲載されるわけではありません。

☎ 総合政策課 企画政策係
☎096(232)2112

✉ kouhou@town.kikuyo.lg.jp

菊陽中学校吹奏楽部 第46回定期演奏会

46回目の定期演奏会を迎えます。皆さんと一緒に楽しみましょう。ご来場心よりお待ちしております♪

日時 10月12日(日)

開場 午後1時15分 開演 午後2時

会場 図書館ホール

費用 無料

内容 第一部 オリジナルステージ

第二部 ポップスステージ

第三部 マーチングステージ

☎ 菊陽中学校吹奏楽部 ☎096(232)2004



本町の魅力発信に努める

町PR大使に任命しました

8月27日、芸術文化などのさまざまな活動を通じ、本町の魅力発信や知名度向上などを図るため、町出身の大野勝彦さんを町PR大使に任命しました。

大野さんは、農作業中の事故により両手を切断。その後“湧き出る生”への思いを詩や水墨画で表現し、阿蘇郡南阿蘇村に「風の丘 阿蘇 大野勝彦美術館」を開館しました。任命式で大野さんは、「南阿蘇村にある美術館は、直接お会いしてお話しすることができる美術館であるため、美術館でお会いした人には菊陽町のPRをしていきたい」と意気込みを語られました。



詳しくはこちら



大野勝彦さん(左)と吉本町長

わくわく座談会を開催しました

農業関係者とフリートーク

9月1日、防災センターで農業者を対象に「わくわく座談会」を開催しました。

水稻やにんじん、畜産などの農業者で、農業後継者や新規就農者も含め、11人が参加しました。座談会では、農業を続けるための課題や若手農業者の定着などについて、吉本町長とフリートークで意見交換しました。

座談会でいただいた意見は、今後のまちづくりに生かしていきます。



わくわく座談会の様子

きくよう キラリビト

全国で活躍する菊陽町民の皆さんを紹介します

第57回 西日本年齢別選手権 水泳大会



期 日：5月24日(土)～25日(日)
開催地：宮崎県
(パーソルアクアパーク宮崎)
出場者：マリンスポーツクラブ
健康館
とす なつき
鳥栖 菜月さん(緑ヶ丘)

第11回 全日本トランポリン競技 ジュニア選手権大会



期 日：7月31日(土)～8月3日(日)
開催地：石川県
(いしかわ総合スポーツセンター)
出場者：熊本トランポリンクラブ
なかむら ひいろ
中村 陽彩さん(光6町内)
(一番左)

第19回 全国中学生少林寺拳法大会 女子単独演武の部に出場



期 日：8月3日(日)～4日(月)
開催地：宮崎県都城市
出場者：熊本東スポーツ少年団
のだ もみじさん
野田 (緑ヶ丘)

今年も盛り上がりました！

火の国サランダース町民招待DAY

9月6日、「『スポーツの力』で『地域の活力』を創造する連携協定」の取り組みの一つとして、町民の皆さんを全越運動棒球隊(台湾社会人チーム)戦に無料招待しました。

この試合では、第17回西日本古希軟式野球大会で見事優勝された「太陽クラブ」の米村伸矢さん、山本弘春さん、阿田栄さんに、始球式をしていただきました。

また、町民限定のイベントとして全力投球！スピードガンチャレンジも実施され、参加した皆さんは、普段経験することができない貴重な体験を存分に楽しんでいました。

この日、火の国サランダースは、町民の皆さんのおかげで、7対4で勝利を収めました。



来場者、選手全員で記念撮影



太陽クラブ始球式